



学校・地域環境保全コース

坂出市立岩黒中学校
生徒会

岩黒中学校は、瀬戸大橋の橋脚が立つ島の学校です。生徒が1名のため、生徒会の話し合いは、先生方と一緒にしています。私たちは岩黒島を美しい島にするための取組を、地域の皆さんに手紙や放送を通して呼びかけ、協力し合って環境をよくするための活動を行っています。

目標

ふるさと岩黒島を美しく、そして瀬戸内海を豊かな海にしよう。

指標

- ①年間5回、5時間目に地域の方、JB本四高速の方々と一緒に地域のクリーンアップ活動を行う。事前に生徒会が日程と場所を書いた手紙を配り、当日は清掃用具やビニール袋等の準備を行う。
- ②毎月、EM活性液を200L作成し、地域の方々に使っていただけるようにEMステーションや高齢者宅に配布する。また、海や地域の溝に流して海水の浄化を行い、豊かな海をつくる。

活動の様子

①クリーンアップ活動・・・生徒会が地域の方に呼びかけ、一緒に島内の清掃を行いました。



地域の初田神社清掃



地域の方と一緒に撮影



地域の道路清掃

②EM活性液の投入・・・毎月1回、港にEM活性液を流して、海水の浄化をしました。



EM活性液を地域へ配布



EMステーション



EM活性液を海に投入

【生徒の振り返り】

- ・今年は、新型コロナウイルスで秋祭りが無い分、一生懸命頑張りました。みんながひとつになってやったので、神社がきれいになりました。
- ・最後のクリーンアップでした。活動は、第1回目の昭和38年(当時は愛郷日清掃)から年号が2回も変わっていることを知って驚きました。地域の方と一緒に楽しくできました。

<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

- ・活動内容が地域の方によく伝わるように、事前の話し合いと準備に十分時間をかけた。
- ・自己評価カードを作り、そのつど活動を振り返ることで、次回の活動につなげた。
- ・高齢者の方がEM活性液をステーションまで取りに来なくて済むように、玄関先まで届けた。

目標の達成度

- ・新型コロナウイルスのため、クリーンアップ活動の回数が減ったが、今年度も地域の方やJB本四高速の方等、大勢の方が参加してくださった。
- ・毎月、200LのEM活性液を配ることができ、地域の方々に使っていただけた。